

日本フィルハーモニー交響楽団

第374回名曲コンサート

2018年4月7日 土

午後2時開演 [午後1時20分開場 / 午後4時終演予定]

サントリーホール

2pm, April 7th, 2018 at Suntory Hall

KOBAYASHI
Ken-ichiro

<指揮> 小林研一郎

桂冠名誉指揮者 | Conductor: KOBAYASHI Ken-ichiro,
Honorary Conductor Laureateショパン
ピアノ協奏曲第2番
へ短調 op.21Frédéric CHOPIN: Concerto for Piano
and Orchestra No.2 in f-minor, op.21ベートーヴェン
交響曲第5番
へ短調 op.67

《運命》

Ludwig van BEETHOVEN:
Symphony No.5 in c-minor, op.67

料金(税込)

好評発売中!

S席 8,000円 A席 6,500円 B席 6,000円 C席 5,000円
P席 4,000円 Ys席 (25歳以下) 1,500円 Gs席 (65歳以上) 5,000円

*Ys席、Gs席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。*未就学児の入場はご遠慮ください。

*出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

*車いすの方及び障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後、ご購入席番を日本フィル・サービスセンターへご連絡ください。

託児サービス(事前申込制・有料) イベント託児®マザーズ TEL:0120-788-222(平日10時~17時)

[主催] 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

[後援] 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

DANG Thai Son

<ピアノ>

ダン・タイ・ソン

Piano: DANG Thai Son

©佐藤寛敏

お申込み
お問合せ日本フィル・サービスセンター TEL(03)5378-5911 [平日10時~17時] FAX(03)5378-6161(24時間)
日本フィルeチケット♪ [席を選んでお申込みできます] www.japanphil.or.jpチケットぴあ (0570) 02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード:101-158 e+【イープラス】 <http://eplus.jp/>ローソンチケット (0570) 000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード:34036 サントリーホールチケットセンター (0570) 55-0017

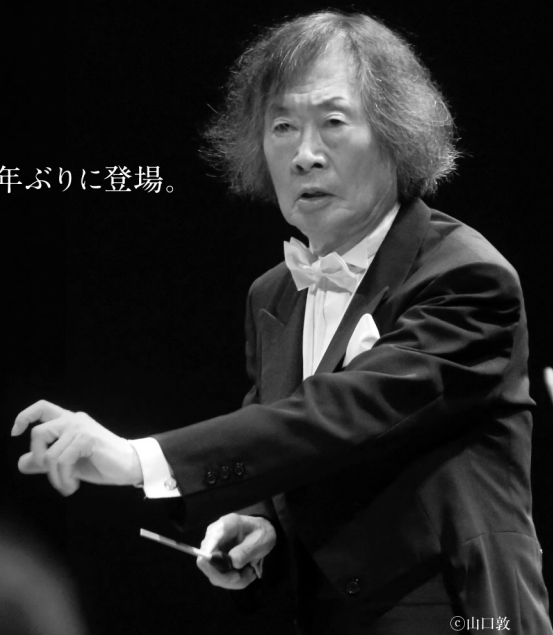
人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊 暁雄

心打つ2つの名曲

1980年にアジア出身として初めてショパン国際ピアノコンクールで優勝、以降世界各国で活躍する大ピアニスト、ダン・タイ・ソンが日本フィルに28年ぶりに登場。初恋の相手への想いを込めて作曲されたともいわれる第2楽章など、一音一音から甘く切ない感情があふれ出すショパンのピアノ協奏曲第2番をお届けします。後半には名曲中の名曲、ベートーヴェンの交響曲第5番《運命》を。あまりにも有名な第1楽章ですが、全楽章を通して描かれる葛藤からの解放、ベートーヴェンの世界。心震わせる2曲を、炎のマエストロ・小林研一郎の熱いタクトでお贈りします。



©山口敦

小林研一郎 [指揮] KOBAYASHI Ken-ichiro, conductor
桂冠名誉指揮者 | Honorary Conductor Laureate

KOBAYASHI Ken-ichiro

東京藝術大学作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールでの鮮烈な優勝を飾ったのを皮切りに、世界的に活躍の場を拡げ、現在も国内外の第一線で活躍を続けている。特に、ハンガリーでの活躍は目覚ましく、その功績に対してハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、民間人最高位となる星付中十字勲章、ならびにハンガリー文化大使の称号が授与されている。また、国内では文化庁長官表彰、旭日中綬章を受けている。作曲家としても数多くの作品を書き、1999年には日本・オランダ交流400年の記念委嘱作品、管弦楽曲『パッサカリア』を作曲、ネーデルランド・フィルで初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えら

れた。同作品はそれ以降も様々な機会に再演されている。精力的な音楽活動の他に、各種媒体への寄稿などエッセイの執筆も行っており、その繊細で情感豊かな語り口でマルチな才能を発揮している。既刊の書籍には、『指揮者のひとりごと』（騎虎書房）、『小林研一郎とオーケストラへ行こう』（旬報社）がある。現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、九州交響楽団の名誉客演指揮者等を務めるほか、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授の要職にある。

ダン・タイ・ソン [ピアノ] DANG Thai Son, piano

DANG Thai Son

ヴェトナムのハノイ生まれ。1980年、ショパン国際ピアノコンクールで数々の特別賞とともに優勝し、アジア出身の初の快挙として大きな注目を集めた。以降、リンカーン・センター（ニューヨーク）、サル・プレイエル（パリ）、ムジークフェライン（ウィーン）、サントリーホール（東京）など世界40カ国以上の檜舞台で活躍を続ける。これまで、レニングラード・フィル、モントリオール響、BBCフィル、ブラハ響、パリ管弦楽団など世界のトップ・オーケストラと、また、サー・ネヴィル・マリナー、マリス・ヤンソンス、パーヴォ・ヤルヴィ、ウラディーミル・スビヴァコフなど名指揮者らと共演。CDはドイツ・グラモフォン、ソニー、ビクターエンタテインメントなどから数々の名盤をリリース。2008年には、フランス・ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラと、エラルド・ピアノを弾いたショパン協奏曲集（キングインターナショナル）をリリースし話題となった。2010年、ショパンのマズルカ全集（ビクター）をリリース。2017年5月には、“初のシューベルト・アルバム”をリリース及び、日本ツアーを行い高い評価を得た。近年ではワルシャワでのショパン国際ピアノコンクールをはじめ、多くの世界的コンクールの審査員を務め、次代のピアニストの育成にも注力している。カナダ在住。



©佐藤寛敏

次回名曲コンサート | 第375回名曲コンサート

発売日：2018年1月30日（火）

2018年
5月27日 日

午後2時開演
サントリーホール

指揮：小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]
ヴァイオリン：ライナー・キュッヒル
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35
チャイコフスキー：交響曲第4番 ヘ短調 op.36

料 金（税込）
S席 8,000円 A席 6,500円
B席 6,000円 C席 5,000円
P席 4,000円
Ys席（25歳以下）1,500円
Gs席（65歳以上）5,000円

■ サントリーホール
〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1
TEL: 03-3505-1001
http://www.suntory.co.jp/suntoryhall
● 地下鉄 [南北線]
六本木一丁目駅（3番出口）徒歩約5分
[銀座線・南北線]
溜池山王駅（13番出口）徒歩7～10分
● バス
【都営01系統バス（渋谷～新橋）】
赤坂アークヒルズ前下車